

「支え合う地域づくりのために」

つながる



広がる

11

「馬見南4丁目から」

「地域のつながりをつくりたい」



↑地域内を清掃している「クローバーの会」の皆さん

馬見南4丁目には、地域内を清掃しながら子どもの見守りパトロールを行う「クローバーの会」。地域のつながりをつくりたいと、19人の有志が活動しています。

この地域は県外に通勤している方が多く、「クローバーの会」のメンバーも勤めていた頃には、地域との関わりが少なかったと言います。退職を機に地域に貢献したいと考えるようになり、5年前に一念発起。子どもの見守りを通して地域の絆を深めようと、登校時には立哨、下校時には地域内を清掃しながらの見守りパトロールを始めました。

活動当初は「あの人、何してんねんやろ」と、思われることもありましたが、徐々に受け入れられるようになり、今では「おはようございます」「いつもありがとう」と声をかけられるまでになりました。

あるメンバーは「この活動をするまで地域にどんな子どもたちが暮らしているのかわか

らなかつたけど、今では多くの子どもと顔見知りになりましたよ」と話します。

また、「自分たちも、子どもの頃には地域の大人に見守られて育ちましたからね。今、その恩を地域に返してあげてくださいよ」と話すメンバーも。

保護者からは「毎日お見かけするので、自然と挨拶する関係になりました。地域の方が見守ってくださることで、安心して子どもを外で遊ばせられます」と感謝の声が聞かれます。

日頃の挨拶や、ちょっとした声かけが地域住民をつなぐきっかけになります。そのつながりを強くすることで、誰もが安心して暮らすことのできる町になるのではないのでしょうか。

元気に遊ぶ子どもと、それを見守る地域の大人。見守られた子どもたちが大人になって、同じように地域の子どもの見守る…そんな「絆のパトロン」が繋がっていくと素敵ですね。

「第15回市町村対抗子ども駅伝大会」出場者解散式

問 生涯学習スポーツ課 ☎内線 4013

3月7日に開催予定の「第15回市町村対抗子ども駅伝大会」が、新型コロナウイルス感染防止のため、開催が中止となりました。毎週土曜日、選手12人天候の悪い日、寒い日も力を合わせて厳しくも楽しく練習を積んできましたが、力を発揮することができず残念な結果となりました。

2月29日「かぐや姫ホール」で解散式を行われ、体育協会会長をはじめ、監督・コーチから、感謝の言葉やエールが送られました。今まで、「子ども駅伝大会」に向けて頑張ってきた選手をはじめ、保護者の方々、監督・コーチ・体育協会などご協力をいただきました皆さん、本当にありがとうございました。

